

人口動態統計で用いる各種死因分類表（現行）

第1回人口動態統計のICD-11準拠の統計
分類適用に係るWG・令和7年10月22日 資料
2-3

表1 死因簡単分類と死因基本分類との対照表（令和6年）

- 注：1）赤字・下線は変更箇所（変更があった際に表記）
2）基本分類コードのうち、原原因には用いない分類コード及び星印付の分類コードは除いている。
3）これらの分類を精神保健の分野で使用する場合は、「精神及び行動の障害」を「精神疾患」と読み替えて使用することができる。

死因簡単 分類コード	分類名	死因基本 分類コード
	総数	
01000	感染症及び寄生虫症	A00～B99
01100	腸管感染症	A00～A09
01200	結核	A15～A19
01201	呼吸器結核	A15～A16
01202	その他の結核	A17～A19
01300	敗血症	A40～A41
01400	ウイルス性肝炎	B15～B19
01401	B型ウイルス性肝炎	B16～B17.0, B18.0～ B18.1
01402	C型ウイルス性肝炎	B17.1, B18.2
01403	その他のウイルス性肝炎	B15～B19の残り
01500	ヒト免疫不全ウイルス〔HIV〕病	B20～B24
01600	その他の感染症及び寄生虫症	A00～B99の残り
02000	新生物＜腫瘍＞	C00～D48
02100	悪性新生物＜腫瘍＞	C00～C96
02101	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物＜腫瘍＞	C00～C14
02102	食道の悪性新生物＜腫瘍＞	C15
02103	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	C16
02104	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	C18
02105	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	C19～C20
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	C22
02107	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物＜腫瘍＞	C23～C24
02108	膵の悪性新生物＜腫瘍＞	C25
02109	喉頭の悪性新生物＜腫瘍＞	C32
02110	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	C33～C34
02111	皮膚の悪性新生物＜腫瘍＞	C43～C44
02112	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	C50
02113	子宮の悪性新生物＜腫瘍＞	C53～C55
02114	卵巣の悪性新生物＜腫瘍＞	C56
02115	前立腺の悪性新生物＜腫瘍＞	C61
02116	膀胱の悪性新生物＜腫瘍＞	C67
02117	中枢神経系の悪性新生物＜腫瘍＞	C70～C72, C75.1～ C75.3
02118	悪性リンパ腫	C81～C86
02119	白血病	C91～C95
02120	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物＜腫瘍＞	C88～C90, C96
02121	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	C00～C96の残り
02200	その他の新生物＜腫瘍＞	D00～D48
02201	中枢神経系のその他の新生物＜腫瘍＞	D32～D33, D35.2～ D35.4, D42～D43, D44.3 ～D44.5
02202	中枢神経系を除くその他の新生物＜腫瘍＞	D00～D48の残り
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	D50～D89
03100	貧血	D50～D64
03200	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	D65～D89
04000	内分泌、栄養及び代謝疾患	E00～E88
04100	糖尿病	E10～E14
04200	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	E00～E88の残り
05000	精神及び行動の障害	F01～F99
05100	血管性及び詳細不明の認知症	F01～F03
05200	その他の精神及び行動の障害	F01～F99の残り
06000	神経系の疾患	G00～G98
06100	髄膜炎	G00～G03
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	G12
06300	パーキンソン病	G20
06400	アルツハイマー病	G30
06500	その他の神経系の疾患	G00～G98の残り
07000	眼及び付属器の疾患	H00～H57
08000	耳及び乳様突起の疾患	H60～H93

死因簡単 分類コード	分類名	死因基本 分類コード
09000	循環器系の疾患	I00～I99
09100	高血圧性疾患	I10～I15
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	I11, I13
09102	その他の高血圧性疾患	I10, I12, I15
09200	心疾患（高血圧性を除く）	I01～I02.0, I05～I09, I20～I25, I27, I30～I51
09201	慢性リウマチ性心疾患	I05～I09
09202	急性心筋梗塞	I21～I22
09203	その他の虚血性心疾患	I20, I24～I25
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	I34～I38
09205	心筋症	I42
09206	不整脈及び伝導障害	I44～I49
09207	心不全	I50
09208	その他の心疾患	I01～I02.0, I27, I30～ I33, I40, I51
09300	脳血管疾患	I60～I69
09301	くも膜下出血	I60, I69.0
09302	脳内出血	I61, I69.1
09303	脳梗塞	I63, I69.3
09304	その他の脳血管疾患	I60～I69の残り
09400	大動脈瘤及び解離	I71
09500	その他の循環器系の疾患	I00～I99の残り
10000	呼吸器系の疾患	J00～J98
10100	インフルエンザ	J09～J11
10200	肺炎	J12～J18
10300	急性気管支炎	J20
10400	慢性閉塞性肺疾患	J41～J44
10500	喘息	J45～J46
10600	その他の呼吸器系の疾患	J00～J98の残り
10601	誤嚥性肺炎	J69
10602	間質性肺疾患	J84
10603	その他の呼吸器系の疾患（10601及び10602を除く）	J00～J98の残り（J69, J84を除く）
11000	消化器系の疾患	K00～K92
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	K25～K27
11200	ヘルニア及び腸閉塞	K40～K46, K56
11300	肝疾患	K70～K76
11301	肝硬変（アルコール性を除く）	K74.3～K74.6
11302	その他の肝疾患	K70～K76の残り
11400	その他の消化器系の疾患	K00～K92の残り
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	L00～L98
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	M00～M99
14000	腎尿路生殖器系の疾患	N00～N98
14100	糸球体疾患及び腎尿管間質性疾患	N00～N15
14200	腎不全	N17～N19
14201	急性腎不全	N17
14202	慢性腎臓病	N18
14203	詳細不明の腎不全	N19
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	N00～N98の残り
15000	妊娠、分娩及び産じょく	O00～O99
16000	周産期に発生した病態	P00～P96
16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	P05～P08
16200	出産外傷	P10～P15
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	P20～P29
16400	周産期に特異的な感染症	P35～P39
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	P50～P61
16600	その他の周産期に発生した病態	P00～P96の残り
17000	先天奇形、変形及び染色体異常	Q00～Q99
17100	神経系の先天奇形	Q00～Q07
17200	循環器系の先天奇形	Q20～Q28
17201	心臓の先天奇形	Q20～Q24
17202	その他の循環器系の先天奇形	Q25～Q28
17300	消化器系の先天奇形	Q35～Q45
17400	その他の先天奇形及び変形	Q00～Q89の残り
17500	染色体異常、他に分類されないもの	Q90～Q99

死因簡単 分類コード	分類名	死因基本 分類コード
18000	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	R00～R99
18100	老衰	R54
18200	乳幼児突然死症候群	R95
18300	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	R00～R99の残り
20000	傷病及び死亡の外因	V01～Y89
20100	不慮の事故	V01～X59
20101	交通事故	V01～V98
20102	転倒・転落・墜落	W00～W17
20103	不慮の溺死及び溺水	W65～W74
20104	不慮の窒息	W75～W84
20105	煙、火及び火炎への曝露	X00～X09
20106	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	X40～X49
20107	その他の不慮の事故	W00～X59の残り
20200	自殺	X60～X84
20300	他殺	X85～Y09
20400	その他の外因	Y10～Y89
22000	特殊目的用コード	U00～U49
22100	重症急性呼吸器症候群 [SARS]	U04
22200	その他の特殊目的用コード	U00～U49の残り
22201	新型コロナウイルス感染症	U07.1, U07.2, U10.9
22202	新型コロナウイルス感染症ワクチン	U12
22203	その他の特殊目的用コード（22201及び22202を除く）	U00～U49の残り (U07.1, U07.2, U10.9, U12を除く)

表2 選択死因分類と死因簡単分類及び死因基本分類との対照表（令和6年）

注：1）赤字・下線は変更箇所（変更があった際に表記）

2）基本分類コードのうち、原死因には用いない分類コード及び星印付の分類コードは除いている。

選択死因 分類コード	分 類 名	死因簡単 分類コード	死因基本 分類コード
Se01	結核	01200	A15～A19
Se02	悪性新生物＜腫瘍＞	02100	C00～C96
Se03	（再掲） 食道の悪性新生物＜腫瘍＞	02102	C15
Se04	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	02103	C16
Se05	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	02104	C18
Se06	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	02105	C19～C20
Se07	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	02106	C22
Se08	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物＜腫瘍＞	02107	C23～C24
Se09	膵の悪性新生物＜腫瘍＞	02108	C25
Se10	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	02110	C33～C34
Se11	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	02112	C50
Se12	子宮の悪性新生物＜腫瘍＞	02113	C53～C55
Se13	白血病	02119	C91～C95
Se14	糖尿病	04100	E10～E14
Se15	高血圧性疾患	09100	I10～I15
Se16	心疾患（高血圧性を除く）	09200	I01～I02.0, I05 ～I09, I20～I25, I27, I30～I51
Se17	（再掲） 急性心筋梗塞	09202	I21～I22
Se18	その他の虚血性心疾患	09203	I20, I24～I25
Se19	不整脈及び伝導障害	09206	I44～I49
Se20	心不全	09207	I50
Se21	脳血管疾患	09300	I60～I69
Se22	（再掲） くも膜下出血	09301	I60, I69.0
Se23	脳内出血	09302	I61, I69.1
Se24	脳梗塞	09303	I63, I69.3
Se25	大動脈瘤及び解離	09400	I71
Se26	肺炎	10200	J12～J18
Se27	慢性閉塞性肺疾患	10400	J41～J44
Se28	喘息	10500	J45～J46
Se29	肝疾患	11300	K70～K76
Se30	腎不全	14200	N17～N19
Se31	老衰	18100	R54
Se32	不慮の事故	20100	V01～X59
Se33	（再掲） 交通事故	20101	V01～V98
Se34	自殺	20200	X60～X84

表3 死因年次推移分類と死因簡単分類及び死因基本分類との対照表（令和6年）

注：1）赤字・下線は変更箇所（変更があった際に表記）

2）基本分類コードのうち、原死因には用いない分類コード及び星印付の分類コードは除いている。

死因年次推移 分類コード	分 類 名	死因簡単 分類コード	死因基本 分類コード
Hi01	結核	01200	A15～A19
Hi02	悪性新生物＜腫瘍＞	02100	C00～C96
Hi03	糖尿病	04100	E10～E14
Hi04	高血圧性疾患	09100	I10～I15
Hi05	心疾患（高血圧性を除く）	09200	I01～I02.0, I05～I09, I20～ I25, I27, I30～ I51
Hi06	脳血管疾患	09300	I60～I69
Hi07	肺炎	10200	J12～J18
Hi08	慢性気管支炎及び肺気腫		J41～J43
Hi09	喘息	10500	J45～J46
Hi10	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	11100	K25～K27
Hi11	肝疾患	11300	K70～K76
Hi12	腎不全	14200	N17～N19
Hi13	老衰	18100	R54
Hi14	不慮の事故 （再掲）	20100	V01～X59
Hi15	交通事故	20101	V01～V98
Hi16	自殺	20200	X60～X84

表4 乳児死因簡単分類と死因基本分類及び死因簡単分類との対照表（令和6年）

注：1）赤字・下線は変更箇所（変更があった際に表記）

2）基本分類コードのうち、原死因には用いない分類コード及び星印付の分類コードは除いている。

3）「敗血症」には、「新生児の細菌性敗血症」を含まない。

乳児死因 簡単分類 コード	分 類 名	死因簡単 分類コード	死因基本 分類コード
	総数		
Ba01	腸管感染症	01100	A00～A09
Ba02	敗血症	01300	A40～A41
Ba03	麻疹	01600の一部	B05
Ba04	ウイルス性肝炎	01400	B15～B19
Ba05	その他の感染症及び寄生虫症	01000（Ba01～04を除く）	A00～B99の残り
Ba06	悪性新生物＜腫瘍＞	02100	C00～C96
Ba07	白血病	02119	C91～C95
Ba08	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	02100（Ba07を除く）	C00～C96の残り
Ba09	その他の新生物＜腫瘍＞	02200	D00～D48
Ba10	栄養失調（症）及びその他の栄養欠乏症	04000の一部	E40～E64
Ba11	代謝障害	04000の一部	E70～E88
Ba12	髄膜炎	06100	G00～G03
Ba13	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	06200	G12
Ba14	脳性麻痺	06500の一部	G80
Ba15	心疾患（高血圧性を除く）	09200	I01～I02.0, I05～I09, I20 ～I25, I27, I30～I51
Ba16	脳血管疾患	09300	I60～I69
Ba17	インフルエンザ	10100	J09～J11
Ba18	肺炎	10200	J12～J18
Ba19	喘息	10500	J45～J46
Ba20	ヘルニア及び腸閉塞	11200	K40～K46, K56
Ba21	肝疾患	11300	K70～K76
Ba22	腎不全	14200	N17～N19
Ba23	周産期に発生した病態	16000	P00～P96
Ba24	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	16100	P05～P08
Ba25	出産外傷	16200	P10～P15
Ba26	出生時仮死	16300の一部	P21
Ba27	新生児の呼吸窮＜促＞迫	16300の一部	P22
Ba28	周産期に発生した肺出血	16300の一部	P26
Ba29	周産期に発生した心血管障害	16300の一部	P29
Ba30	その他の周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	16300の残り	P20～P29の残り
Ba31	新生児の細菌性敗血症	16400の一部	P36
Ba32	その他の周産期に特異的な感染症	16400の残り	P35～P39の残り
Ba33	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	16500	P50～P61
Ba34	その他の周産期に発生した病態	16000（Ba24～33を除く）	P00～P96の残り
Ba35	先天奇形、変形及び染色体異常	17000	Q00～Q99
Ba36	神経系の先天奇形	17100	Q00～Q07
Ba37	心臓の先天奇形	17201	Q20～Q24
Ba38	その他の循環器系の先天奇形	17202	Q25～Q28
Ba39	呼吸器系の先天奇形	17400の一部	Q30～Q34
Ba40	消化器系の先天奇形	17300	Q35～Q45
Ba41	筋骨格系の先天奇形及び変形	17400の一部	Q65～Q79
Ba42	その他の先天奇形及び変形	17400の残り	Q00～Q89の残り
Ba43	染色体異常、他に分類されないもの	17500	Q90～Q99
Ba44	乳幼児突然死症候群	18200	R95
Ba45	その他のすべての疾患	上記以外の残り（Ba01～09を除く）	D50～R99の残り, U00～ U49
Ba46	不慮の事故	20100	V01～X59
Ba47	交通事故	20101	V01～V98
Ba48	転倒・転落・墜落	20102	W00～W17
Ba49	不慮の溺死及び溺水	20103	W65～W74
Ba50	胃内容物の誤えん及び気道閉塞を生じた食物等の誤えん＜吸引＞	20104の一部	W78～W80
Ba51	その他の不慮の窒息	20104の残り	W75～W84の残り
Ba52	煙、火及び火炎への曝露	20105	X00～X09
Ba53	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	20106	X40～X49
Ba54	その他の不慮の事故	20107	W00～X59の残り

乳児死因 簡単分類 コード	分 類 名	死因簡単 分類コード	死因基本 分類コ ー ド
Ba55	他殺	20300	X85～Y09
Ba56	その他の外因	20400	Y10～Y89

表6 死因順位及び乳児死因順位に用いる分類項目（令和 6 年）

注：1）赤字・下線は変更箇所（変更があった際に表記）

2）分類項目は「死因簡単分類」及び「乳児死因簡単分類」から主要な死因を選択している。

「敗血症」には“新生児の細菌性敗血症”を含まない。

“新生児の細菌性敗血症”は「周産期に発生した病態」に含まれる。

“高血圧性心疾患”は「高血圧性疾患」に含まれる。

(1) 死因順位に用いる分類項目

分類名	死因簡単 分類コード
腸管感染症	01100
結核	01200
敗血症	01300
ウイルス性肝炎	01400
ヒト免疫不全ウイルス〔HIV〕病	01500
悪性新生物＜腫瘍＞	02100
その他の新生物＜腫瘍＞	02200
貧血	03100
糖尿病	04100
血管性及び詳細不明の認知症	05100
髄膜炎	06100
脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	06200
パーキンソン病	06300
アルツハイマー病	06400
眼及び付属器の疾患	07000
耳及び乳様突起の疾患	08000
高血圧性疾患	09100
心疾患（高血圧性を除く）	09200
脳血管疾患	09300
大動脈瘤及び解離	09400
インフルエンザ	10100
肺炎	10200
急性気管支炎	10300
慢性閉塞性肺疾患	10400
喘息	10500
誤嚥性肺炎	10601
間質性肺疾患	10602
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	11100
ヘルニア及び腸閉塞	11200
肝疾患	11300
皮膚及び皮下組織の疾患	12000
筋骨格系及び結合組織の疾患	13000
糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	14100
腎不全	14200
妊娠、分娩及び産じょく	15000
周産期に発生した病態	16000
先天奇形、変形及び染色体異常	17000
老衰	18100
乳幼児突然死症候群	18200
不慮の事故	20100
自殺	20200
他殺	20300
新型コロナウイルス感染症	22201

(2) 乳児死因順位に用いる分類項目

分類名	乳児死因簡単 分類コード
腸管感染症	Ba01
敗血症	Ba02
麻疹	Ba03
ウイルス性肝炎	Ba04
悪性新生物＜腫瘍＞	Ba06
その他の新生物＜腫瘍＞	Ba09
栄養失調（症）及びその他の栄養欠乏症	Ba10
代謝障害	Ba11
髄膜炎	Ba12
脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	Ba13
脳性麻痺	Ba14
心疾患（高血圧性を除く）	Ba15
脳血管疾患	Ba16
インフルエンザ	Ba17
肺炎	Ba18
喘息	Ba19
ヘルニア及び腸閉塞	Ba20
肝疾患	Ba21
腎不全	Ba22
妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	Ba24
出産外傷	Ba25
周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	Ba26～Ba30
周産期に特異的な感染症	Ba31～Ba32
胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	Ba33
先天奇形、変形及び染色体異常	Ba35
乳幼児突然死症候群	Ba44
不慮の事故	Ba46
他殺	Ba55

表5 感染症分類表と死因基本分類との対照表（令和6年）

注：1）赤字・下線は変更箇所（変更があった際に表記）

2）基本分類コードのうち、原死因には用いない分類コード及び星印付の分類コードは除いている。

3）分類名は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（平成10年法律第114号）等の規定に準じた疾病名であり、その名称及び範囲は必ずしもICD-10（2013年版）と一致しない場合がある。

4）「I n 549 新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルスであるものに限る。）」及び「I n 603 新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルスであるものを除く。）」における「病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス」は、「病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）」である。

5）「I n 602 再興型インフルエンザ」、「I n 603 新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルスであるものを除く。）」及び「I n 604 再興型コロナウイルス感染症」については、該当する数値が出現していないため、死因基本分類コードを設定していない。

分類コード	分類名	死因基本分類コード
I n 101	エボラ出血熱	A98.4
I n 102	クリミア・コンゴ出血熱	A98.0
I n 103	痘そう	B03
I n 104	南米出血熱	A96.8A
I n 105	ペスト	A20
I n 106	マールブルグ病	A98.3
I n 107	ラッサ熱	A96.2
I n 201	急性灰白髄炎	A80
I n 202	結核	A15～A19
I n 203	ジフテリア	A36
I n 204	重症急性呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。）	U04
I n 205	鳥インフルエンザ（特定鳥インフルエンザ（H5N1）に限る。）	J09.0A, J09.1A, J09.8A
I n 206	鳥インフルエンザ（特定鳥インフルエンザ（H7N9）に限る。）	J10.0E, J10.1E, J10.8E
I n 207	中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。）	J12.8E
I n 301	コレラ	A00
I n 302	細菌性赤痢	A03
I n 303	腸管出血性大腸菌感染症	A04.3
I n 304	腸チフス	A01.0
I n 305	パラチフス	A01.1
I n 401	E型肝炎	B17.2
I n 402	ウエストナイル熱	A92.3
I n 403	A型肝炎	B15
I n 404	エキノコックス症	B67
I n 405	黄熱	A95
I n 406	オウム病	A70
I n 407	オムスク出血熱	A98.1
I n 408	回帰熱	A68
I n 409	キャサヌル森林病	A98.2
I n 410	Q熱	A78
I n 411	狂犬病	A82
I n 412	コクシジオイデス症	B38
I n 413	エムボックス	B04
I n 414	腎症候性出血熱	A98.5
I n 415	西部ウマ脳炎	A83.1
I n 416	ダニ媒介脳炎	A84
I n 417	炭疽	A22

分類 コード	分 類 名	死因基本 分類コード
l n 418	つつが虫病	A75.3
l n 419	デング熱	A90, A91
l n 420	東部ウマ脳炎	A83.2
l n 421	鳥インフルエンザ（特定鳥インフルエンザを除く。）	J10.0A, J10.1A, J10.8A
l n 422	ニパウイルス感染症	A85.8B, A87.8B, B34.8B, J12.8D, J84.8A
l n 423	日本紅斑熱	A77.8a
l n 424	日本脳炎	A83.0
l n 425	ハンタウイルス肺症候群	B33.4
l n 426	Bウイルス病	B00.4A
l n 427	鼻疽	A24.0
l n 428	ブルセラ症	A23
l n 429	ベネズエラウマ脳炎	A92.2
l n 430	ヘンドラウイルス感染症	B34.8D
l n 431	発しんチフス	A75.0, A75.1
l n 432	ボツリヌス症（乳児ボツリヌス症を除く。）	A05.1
l n 433	乳児ボツリヌス症	A05.1
l n 434	マラリア	B50, B51, B52, B53, B54
l n 435	野兔病	A21
l n 436	ライム病	A69.2
l n 437	リッサウイルス感染症	A85.8A, A87.8A, A88.8A
l n 438	リフトバレー熱	A92.4
l n 439	類鼻疽	A24.1, A24.2, A24.3, A24.4
l n 440	レジオネラ症	A48.1, A48.2
l n 441	レプトスピラ症	A27
l n 442	ロッキー山紅斑熱	A77.0A
l n 443	チクングニア熱	A92.0
l n 444	重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属 S F T S ウイルスであるものに限る。）	A98.8A
l n 445	ジカウイルス感染症	U06.9
l n 501	アメーバ赤痢	A06
l n 502	R S ウイルス感染症	B34.8A, J12.1, J20.5, J21.0
l n 503	咽頭結膜熱	B30.1, B30.2
l n 504	インフルエンザ（鳥インフルエンザ、新型インフルエンザ及び再興型インフルエンザを除く。）	J09.0B, J09.1B, J09.8B, J10.0B, J10.1B, J10.8B, J11
l n 505	急性ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く。）	B16, B17 (B17.2を除く), B19
l n 506	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	J02.0
l n 507	感染性胃腸炎	A01 (A01.0, A01.1を除く), A04 (A04.3, A04.8A, A04.8Bを除く), A07 (A07.1, A07.2を除く), A08, A09
l n 508	急性出血性結膜炎	B30.3
l n 509	急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。）	A83 (A83.0, A83.1, A83.2を除く), A85 (A85.8A, A85.8Bを除く), A86, B00.4 (B00.4Aを除く), B02.0, B25.8A
l n 510	クラミジア肺炎（オウム病を除く。）	J16.0
l n 511	クリプトスポリジウム症	A07.2
l n 512	クロイツフェルト・ヤコブ病	A81.0, A81.8
l n 513	劇症型溶血性連鎖球菌感染症	A40.0A, A40.8A, A49.1A, J15.4A, P36.1A
l n 514	後天性免疫不全症候群	B20, B21, B22, B23, B24, O98.7
l n 515	細菌性髄膜炎（侵襲性インフルエンザ菌感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症、侵襲性肺炎球菌感染症を除く。）	A02.2A, A32.1, G00 (G00.0, G00.1 を除く)
l n 516	ジアルジア症	A07.1

分類 コード	分 類 名	死因基本 分類コード
l n 517	水痘	B01
l n 518	侵襲性髄膜炎菌感染症	A39.0, A39.2, A39.4, A39.9A
l n 519	性器クラミジア感染症	A55, A56
l n 520	性器ヘルペスウイルス感染症	A60
l n 521	尖圭コンジローマ	A63.0
l n 522	先天性風しん症候群	P35.0
l n 523	手足口病	B08.4
l n 524	伝染性紅斑	B08.3
l n 525	突発性発しん	B08.2
l n 526	梅毒	A50, A51, A52, A53
l n 527	破傷風	A33, A34, A35
l n 528	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	A41.0B, A49.0B, J15.2B
l n 529	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	A41.4A, A49.8A, J15.8A
l n 530	百日咳	A37
l n 531	風しん	B06
l n 532	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	A40.3A, A49.1C, J13.0
l n 533	ヘルパンギーナ	B08.5
l n 534	マイコプラズマ肺炎	J15.7
l n 535	麻疹	B05
l n 537	無菌性髄膜炎	A87 (A87.8A, A87.8Bを除く), B00.3, B02.1, G03.0
l n 538	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	A04.8A, A41.0A, A49.0A, J15.2A
l n 539	薬剤耐性緑膿菌感染症	A41.5A, A49.8B, J15.1A
l n 540	流行性角結膜炎	B30.0
l n 541	流行性耳下腺炎	B26
l n 542	淋菌感染症	A54
l n 543	薬剤耐性アシネトバクター感染症	A41.5C, A49.8E, J15.6A
l n 544	侵襲性インフルエンザ菌感染症	A41.3, A49.2A, G00.0, P36.8A
l n 545	侵襲性肺炎球菌感染症	A40.3B, A49.1E, G00.1, P36.1C
l n 546	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	A04.8B, A41.5D, A49.8F, J15.8D
l n 547	播種性クリプトコックス症	B45.1, B45.7
l n 548	急性弛緩性麻痺（15歳未満発症）	G83.9A
l n 549	新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルスであるものに限る。）	U07.1, U07.2, U10.9
l n 601	新型インフルエンザ	J10.0D, J10.1D, J10.8D
l n 602	再興型インフルエンザ	-
l n 603	新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルスであるものを除く。）	-
l n 604	再興型コロナウイルス感染症	-